

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【経済学部】

対象入試制度

令和 8 年度 外国人留学生入学試験・前期入試（国内・国外居住者）

令和 8 年度 外国人留学生入学試験・後期入試（国内居住者）

令和 8 年度 渡日前入学許可入学試験

1. 試験内容

「出願書類」「日本留学試験（EJU）成績」「口頭試問」結果を総合して合否を判定した。

約 15 分の口頭試問では、志望動機、本学部で経済学を学ぶことと、自身の目標との関係性について、自分の言葉で説明してもらった。また、その場で配布した経済に関する新聞記事を音読してもらい、日本語で行われる授業に参加できる能力があるかどうかを確認した。

2. 合否判定の方法と基準

出願書類、日本留学試験（EJU）成績、口頭試問の内容から、総合的に判断した。

本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・人間・社会・経済に対する強い関心を持っているか
- ・日本語・外国語部の読解力や論理的思考能力を中心とした基礎学力を有しているか